

クラブ員各位

新宮ライフセービングクラブ 代表

ライフセービングについて取材を受ける際のメディア対応について（通知）

夏の監視活動シーズンはもとより、ライフセービングについてメディアから取材を受ける機会があります。メディアから取材を受ける場合、地域での活動やライフセービングそのものの普及につながるため、取材内容を確認した上で判断し、積極的に受けたいと存じます。

個人・クラブ問わず、新宮 LC 活動に関わる取材を受ける際は、下記のメディア対応を参考に、JLA 会員であることを念頭に、不適切な表現がないよう注意すること。また発言やスタイル（身につけているユニフォームや服装等）で、助成、賛助、ご支援いただいている企業や団体の皆様が不快な思いをすることのないよう、配慮されたい。

メディア露出をする際は、一般市民の皆様を意識し、ライフセービングが目指す水辺の事故ゼロを目的とする理念や、正しい情報の伝達普及をお願いします。

記

1. メディア対応

- ・ 事前に別紙様式を新宮 LC 事務局へ提出させ、代表決裁により、取材先、内容、露出媒体を確認後に受託するものとする。
- ・ 最終露出媒体（雑誌・映像記録など）は可能な限り、後にいただくこと。
- ・ 特に一般市民の皆様へ「WaterSafety」「BLS」の講習会で伝達する内容を意識して普及すること。入水時に遊泳可能な場所か確認することや、体調や泳力に準じて遊んでいただくことなど、事故を未然に防ぐ事が一番大切であることを強調すること。さらに BLS で伝達している「バイスタンダーによる救命の連鎖」、WaterSafety で伝達している「PFD の着用」「離岸流のちしき」「水に入らないで救助するトーク・リーチ・スロー」などについては、小さなお子様にもわかるような言葉遣いで、優先的にメディアへ伝えること。
- ・ 取材先の編集内容によっては、こちらの意図と反する内容で露出する可能性もある。別紙様式の申込書を提出させ、露出結果を確かめる事で、何か問題があった際に有効な検証資料とすること。
- ・ 所属組織、個人、それぞれの立場で見解を発信する場合の責任を自覚し、発信内容は誠実に正確に行い、その内容に責任を持つこと。
- ・ 基本的人権、肖像権、プライバシー権、著作権、商標権の侵害などに配慮すること。

2. 別紙様式

- ・ 別紙様式「取材申込書」の提出なき場合は、原則として、新宮 LC 活動に関わるすべての取材を拒否するものであること。
- ・ 取材の依頼打診の際は、取材可否に関わらず、事務局及び代表へ早急に報告すること。

※は必ず取材前に決裁。サイン可。

代表※	事務局長	事務局	担当者

取材申込書			
お申込媒体	媒体名・出版社 or 番組名・放送局		
取材予定日		_____年 _____月 _____日 () _____ : _____ ~ _____ : _____ _____年 _____月 _____日 () _____ : _____ ~ _____ : _____ _____年 _____月 _____日 () _____ : _____ ~ _____ : _____ _____年 _____月 _____日 () _____ : _____ ~ _____ : _____	合計 _____ 日間
ご担当者	フリガナ		代表者連絡先 (携帯電話など) _____ - _____
	お名前 (取材代表者)		
	所属会社		会社電話 _____ - _____
			会社 FAX _____ - _____
	撮影当日連絡が取れる携帯電話		
取材当日の予定	来場総人数 _____人	取材内容 <input type="checkbox"/> 写真撮影 <input type="checkbox"/> 映像撮影 <input type="checkbox"/> インタビュー <input type="checkbox"/> その他 ※詳細は最後へご記入ください。	
掲載予定日 放映予定日	_____年 _____月 _____日 () _____ : _____ ~ _____ : _____	発売・放映 放映時間 _____ : _____ 予定	
取材・撮影にともなう媒体概要と希望内容 (対象) を簡単にお書き添えください。			